

## 災害時における応急生活物資等の供給等に関する協定

旭川市（以下「甲」という。）と株式会社ツルハ（以下「乙」という。）とは、次のとおり協定する。

### （目的）

第1条 この協定は、旭川市域内に災害が発生し、又は発生するおそれがある場合（以下「災害時」という。）に甲と乙とが相互に協力して、応急生活物資等の供給等を円滑に実施することを目的とする。

### （要請）

第2条 災害時において甲が応急生活物資等を必要とするときは、甲は、乙に対して次に掲げる事項について要請することができる。

- (1) 乙が保有又は製造する商品の供給及び運搬
- (2) 甲が必要とする応急生活物資等の仕入れ及び運搬

2 甲の乙に対する要請手続は、応急生活物資等供給に関する要請書（別記様式）により行うものとする。ただし、緊急を要する場合は口頭又は電話等をもって要請し、事後に応急生活物資等供給に関する要請書を提出するものとする。

### （応急生活物資等）

第3条 甲が乙に要請する災害時の応急生活物資等は、医薬品、食料品、日用品、その他応急指圖に必要な物資等とする。

### （物資等の引き渡し）

第4条 乙は、要請を受けたときは甲の指定する場所に物資等を運搬し、甲の派遣した職員の確認を受けて引き渡しを行うものとする。

### （費用の負担）

第5条 乙が供給した物資等の対価及び乙が行った運搬費用については、甲が負担する。

2 費用は、災害発生時直前における適正価格等を基準として甲乙協議の上決定するものとする。

### （費用の請求及び支払い）

第6条 乙は、物資等の供給及び運搬を終了した後、費用を甲に一括請求するものとする。

2 甲は、前項に基づき請求を受けたときは、速やかに乙に支払うものとする。

(情報の伝達及び交換等)

第7条 甲と乙は、この協定に基づく相互協力のための連絡窓口をあらかじめ定め、相手方  
に通知するものとする。

2 甲と乙は、必要に応じて応急生活物資等の在庫状況等について情報交換を行うものとする。

(協議)

第8条 この協定の実施に関し、必要な事項及び疑義の生じた事項については、その都度甲  
乙協議の上定めるものとする。

この協定の成立を証するため、本証2通を作成し当事者記名押印の上各1通を保有する。

平成28年2月12日

甲 旭川市

旭川市長 西川 将人



乙 札幌市東区北24条東20丁目1-21

株式会社ツルハ

代表取締役社長 鷗 羽

